

景況レポート

2024年
秋号

Contents

1. 第86回伊勢崎佐波地区中小企業景気動向調査
2. 第197回特別調査
「中小企業におけるデジタル化とキャッシュレスへの対応について」
3. 企業紹介
株式会社 互幸産業



アイオー信用金庫

〒372-8666
群馬県伊勢崎市中央町20番17号
TEL:0270-30-5001



伊勢崎商工会議所

〒372-0014
群馬県伊勢崎市昭和町3919
TEL:0270-24-2211

I 全業種 (回答365社・・・回答率99.1%)

業況判断D.I.は、わずかながら改善、来期も小幅改善の予想

●今期 (2024年7～9月期) の業況

今期の全業種の業況判断D.I.は△1.1と、前期との比較で1.1ポイント上回り、わずかながら改善しました。

項目別の業況判断D.I.では、売上高は3.6 (前期比+2.5)、資金繰りは△3.8 (前期比+0.8)、採算△7.7 (前期比+6.2)、従業員0.5 (前期比+1.6)と変動幅は異なりますがすべての項目で改善しています。

業種別の業況判断D.I.は、製造業、建設業・不動産業、サービス業ともに改善していますが、卸売業、小売業は悪化しています。

独立行政法人中小企業基盤整備機構が実施し、日本商工会議所他2団体が実査した全国調査 (以後「全国調査」という。)との比較では、全業種の業況判断D.I.で全国調査を16.0ポイント上回りました。業種別では、乖離幅は異なりますがすべての業種で全国調査を上回る結果となっています。

●来期 (2024年10～12月期) の業況

来期の業況判断D.I.の見通しは1.1と今期との比較で小幅ながら2.2ポイントの改善を予想しています。項目別業況判断D.I.見通しでは売上、従業員はほぼ横ばい、資金繰りはわずかながら悪化、採算はわずかながら改善の見込みとなっています。

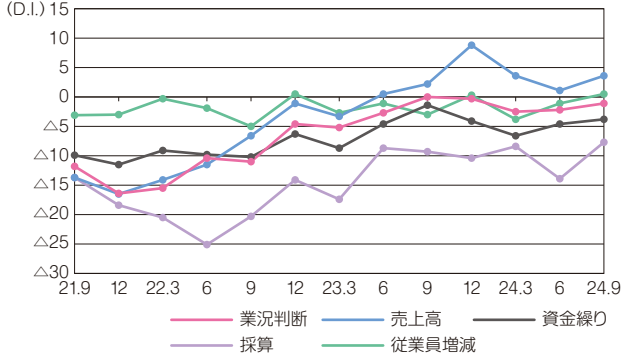
また、業種別の業況判断D.I.見通しでは、卸売業は横ばい見込みですが、他の業種は改善する見込みです。

■業種別天気図

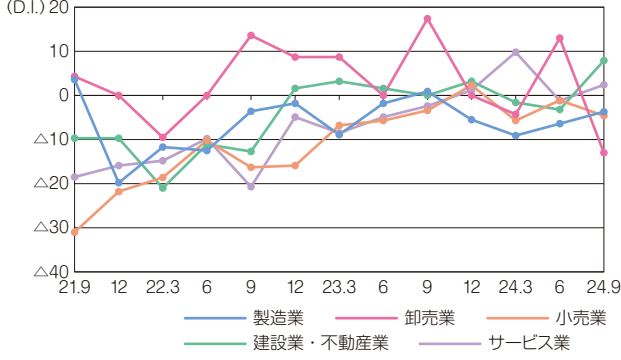
	前 期 2024年4～6月期	今 期 2024年7～9月期	来期予想 2024年10～12月期	全国調査 2024年7～9月期
全 業 種	 △2.2	 △1.1	 1.1	 △17.1
製 造 業	 △6.4	 △3.7	 △0.9	 △19.7
卸 売 業	 13.0	 △13.0	 △13.0	 △14.3
小 売 業	 △1.1	 △4.6	 △2.3	 △26.9
建 設 業 不動産業	 △3.2	 7.9	 9.5	 △11.7
サービス業	 △1.2	 2.4	 4.8	 △10.5



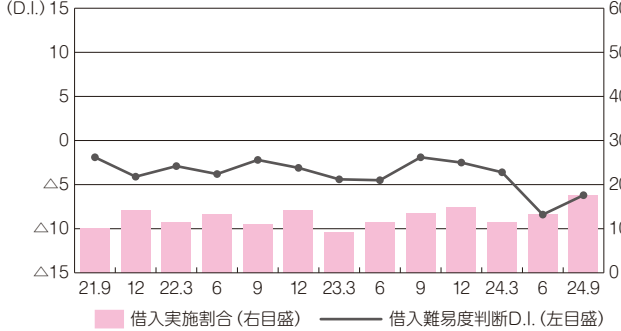
■項目別業況判断D.I.



■業種別業況判断D.I.



■借入実施割合・借入難易度D.I.



Ⅱ 製造業 (回答109社…回答率99%)

■景況

今期の業況判断D.I.は△3.7と、前期との比較で2.7ポイント改善しました。全国調査との比較では、業況判断D.I.で16.0ポイント上回りました。

業種別にみると、輸送機械は大幅に改善していますが、出版・印刷、プラスチックは大幅な悪化、金属製品、金属プレス・メッキは小幅改善、機械器具は横ばいとなっています。

項目別には、売上高、設備操業率は小幅悪化、資金繰りは小幅改善、採算は改善しています。また、原材料仕入単価は小幅上昇、従業員は横ばいです。

来期の業況判断D.I.は△0.9と2.8ポイントの改善を予想しています。項目別には、売上高は改善しますが、採算は横ばい、資金繰り、設備操業率は悪化しています。また、原材料仕入単価は低下の見込みです。

経営上の問題では、「原材料価格の上昇」が24.7%、「従業員の確保難」12.0%、「生産設備の不足・老朽化」8.6%、「人件費の増加」が8.2%となっています。

■業種別の状況

【輸送機械】

業況判断D.I.は、25.0と前期比35.0ポイントの大幅改善となっています。来期も25.0と高水準で推移する見込みです。

項目別では、売上高、資金繰り、採算、ともに改善していますが、設備操業率は12.5と前期比17.5ポイント悪化しています。原材料仕入単価は75.0と前期比15.0ポイント低下しています。

経営上の問題点は「原材料価格の上昇」25.0%、「人件費の増加」20.0%となっています。

【機械器具】

業況判断D.I.は、0.0と前期比横ばいですが、来期は16.7と大幅な改善が見込まれています。

項目別では、売上高、採算ともに改善していますが、設備操業率は0.0と13.3ポイント悪化しています。原材料仕入単価は50.0と前期比3.3ポイント上昇しています。

経営上の問題点としては、「原材料価格の上昇」が21.9%、「従業員の確保難」が15.6%となっています。

【金属製品】

業況判断D.I.は、3.4と前期比0.3ポイントの改善となりました。来期も3.4と横ばいを見込んでいます。

項目別には、売上高は悪化、採算は改善、設備操業率は横ばい、資金繰りはわずかながら悪化しています。また、原材料仕入単価は27.6と0.5ポイント低下しています。

経営上の問題点については、「原材料価格の上昇」が27.5%、「従業員の確保難」14.5%となっています。

【金属プレス・メッキ】

業況判断D.I.は、△12.5と前期比1.8ポイント改善しています。来期も△12.5と横ばいが見込まれています。

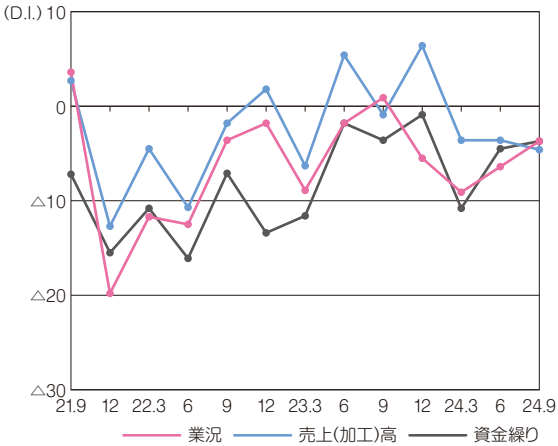
項目別には、売上高は大幅な改善、設備操業率は小幅改善、採算は悪化、資金繰りは横ばいです。また、原材料仕入単価は小幅低下しています。

経営上の問題点については、「原材料価格の上昇」「従業員の確保難」「熟練技術者の確保難」がともに19.0%となっています。

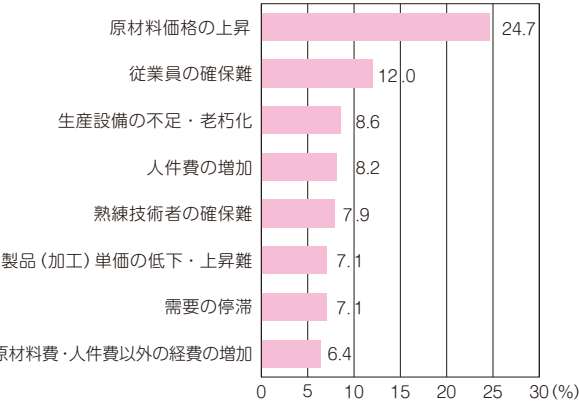
(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	△ 6.4	△ 3.7	△ 0.9	△ 19.7
売上(加工)高	△ 3.6	△ 4.6	0.0	△ 13.0
資 金 繰 り	△ 4.5	△ 3.7	△ 6.4	△ 14.2
採 算	△ 18.2	△ 8.3	△ 8.3	△ 23.6
原材料仕入単価	45.5	46.8	37.6	70.6
原 材 料 在 庫	△ 1.8	△ 4.6	△ 2.8	△ 5.4
従 業 員 増 減	△ 0.9	△ 0.9	△ 3.7	△ 3.9
設 備 操 業 率	0.0	△ 2.8	△ 8.3	△ 14.3

■主要業況判断D.I.の推移



■経営上の問題点 (複数回答)



【印刷】

業況判断D.I.は、△33.3と19.0ポイントの大幅な悪化となっています。来期も△33.3と横ばいの見込みで、採算も△50.0と厳しい状況が継続しています。

【プラスチック】

業況判断D.I.は、△33.3と前期比16.6ポイントの悪化ですが、来期は△22.2と厳しい水準ながら11.1ポイントの改善見込みです。なお、採算は△22.2と前期比27.8ポイント改善しています。

Ⅲ 卸売業 (回答23社…回答率100%)

■景況

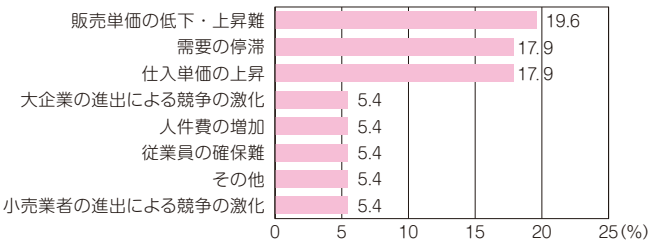
今期の業況判断D.I.は△13.0と前期との比較では26.0ポイント悪化しています。来期は△13.0と横ばい見込みです。全国調査との比較では、業況判断D.I.で1.3ポイント上回りました。

項目別では、売上高、資金繰り、採算、在庫数量ともに悪化しています。また、仕入単価は43.5、売上単価も8.7と大幅な低下となりました。

経営上の問題点としては、「販売単価の低下・上昇難」19.6%、「需要の停滞」、「仕入単価の上昇」がともに17.9%となっています。

業種別では食料・飲料卸売業の今期の業況判断D.I.は△14.3と14.3ポイント悪化しています。来期も△14.3と横ばい見込みです。

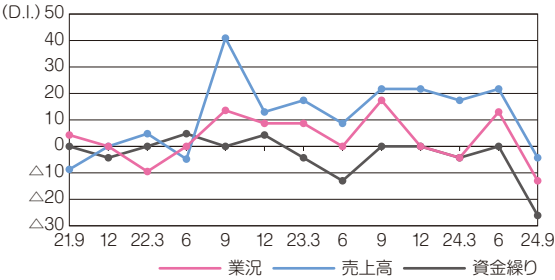
■経営上の問題点 (複数回答)



(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	13.0	△ 13.0	△ 13.0	△ 14.3
売 上 高	21.7	△ 4.3	△ 4.3	△ 4.7
資 金 繰 り	0.0	△ 26.1	△ 13.0	△ 8.2
採 算	0.0	△ 17.4	△ 8.7	△ 16.6
売 上 単 価	34.8	8.7	17.4	45.5
仕 入 単 価	73.9	43.5	34.8	69.8
在 庫 数 量	4.3	△ 17.4	△ 13.0	△ 6.2
従 業 員 増 減	8.7	4.3	4.3	1.0

■主要業況判断D.I.の推移



Ⅳ 小売業 (回答87社…回答率98.8%)

■景況

今期の業況判断D.I.は△4.6と前期比3.5ポイント悪化しています。全国調査との比較では、業況判断D.I.で22.3ポイント上回っています。

項目別では、資金繰りは改善していますが、売上高、採算は悪化しています。また、客単価、仕入単価ともに低下しています。

来期の業況判断D.I.は△2.3と小幅ながら2.3ポイントの改善が予想されています。

経営上の問題点としては、「仕入単価の上昇」が21.8%、「消費者ニーズの変化への対応」16.5%、「大型店・中型店の進出による競争の激化」14.1%となっています。

■業種別の状況

【飲食料品小売業】

飲食料品小売業の業況判断D.I.は、△16.7と前期比5.2ポイントの悪化ですが、来期は△0.0と16.7ポイントの大幅な改善を見込みます。

項目別には売上は悪化、採算は改善していますが、客単価、仕入単価ともに低下しています。

飲食料品小売業の経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」が27.0%、「消費者ニーズの変化への対応」が16.2%、「需要の停滞」が12.2%となっています。

【その他】

業況判断D.I.は、家電は大幅改善していますが、自動車販売、燃料、医薬品・化粧品は横ばい、スポーツ・文具が大幅悪化しています。

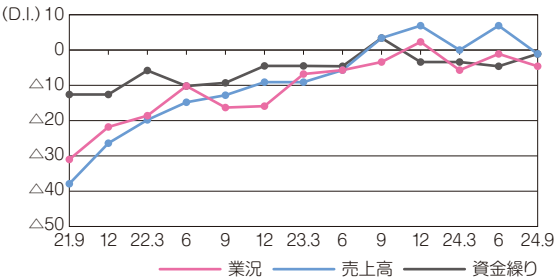
来期は燃料は大幅に改善しますが、その他の業種は横ばいまたは悪化の見込みです。

経営上の問題点は、業種によりますが「仕入単価の上昇」、「消費者ニーズの変化への対応」、「大型店・中型店の進出による競争の激化」、「同業者の進出」が主なものとなっています。

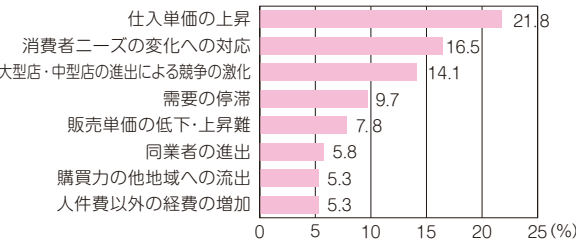
(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	△ 1.1	△ 4.6	△ 2.3	△ 26.9
売 上 高	6.9	△ 1.1	3.4	△ 19.3
資 金 繰 り	△ 4.6	△ 1.1	0.0	△ 19.4
採 算	△ 9.2	△ 12.6	△ 11.5	△ 30.2
客 単 価	13.8	6.9	5.7	△ 4.4
仕 入 単 価	55.2	43.7	43.7	63.0
在 庫 数 量	△ 4.6	△ 8.0	△ 8.0	△ 12.8
従 業 員 増 減	0.0	△ 2.3	△ 1.1	△ 4.4

■主要業況判断D.I.の推移



■経営上の問題点 (複数回答)



V 建設業・不動産業 (回答63社…回答率100%)

■景況

今期の業況判断D.I.は7.9と、前期比11.1ポイント改善しています。全国調査との比較では、19.6ポイント上回っています。

来期の業況判断D.I.は9.5と1.6ポイント改善の見込みです。

項目別では改善幅は異なりますが、すべての項目で改善しています。一方、材料単価は、47.6と前期比10.5ポイント下落しています。

経営上の問題点は、「材料単価の上昇」が25.7%、「従業員の確保難」「材料費・人件費以外の経費の増加」が10.5%となっています。

■業種別の状況

【総合工事】

業況判断D.I.は、8.8と前期比8.8ポイント改善しました。来期も8.8と横ばいが見込まれています。

項目別には、売上高、採算、受注額ともに改善しています。一方、材料単価は50.0と13.6ポイント低下しています。

経営上の問題点は、「材料単価の上昇」が30.5%、「材料費・人件費以外の経費の増加」が12.2%となっています。

【設備工事】【職別工事】【不動産】

設備工事業の業況判断D.I.は、25.0と前期比36.1ポイントの大幅改善となっています。来期は16.7と8.3ポイントの悪化見込みです。

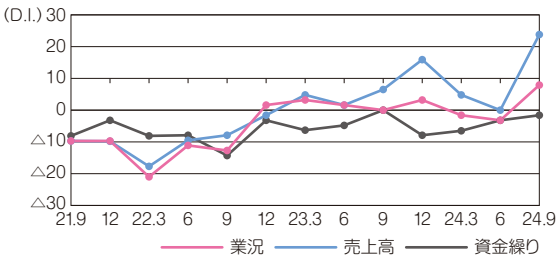
職別工事業の業況判断D.I.は、△20.0と前期3.3ポイントの悪化で、来期も△20.0と横ばいの見込みです。

不動産業の業況判断D.I.は、0.0と前期比横ばいですが、来期は16.7と大幅改善の見込みです。

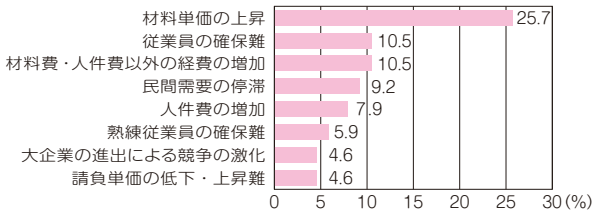
(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	△ 3.2	7.9	9.5	△ 11.7
売 上 高	0.0	23.8	15.9	△ 12.5
資 金 繰 り	△ 3.2	△ 1.6	△ 4.8	△ 7.1
採 算	△ 14.3	0.0	△ 3.2	△ 20.8
受 注 額	12.7	19.0	12.7	△ 10.6
材 料 単 価	58.1	47.6	38.1	73.9
従 業 員 増 減	△ 9.5	1.6	1.6	△ 4.3

■主要業況判断D.I.の推移



■経営上の問題点 (複数回答)



VI サービス業 (回答83社…回答率98.8%)

■景況

今期の業況判断D.I.は2.4と、前期比3.6ポイント改善しています。全国調査との比較でも、業況判断D.I.で12.9ポイント上回りました。

項目別では、売上高、資金繰り、採算ともに改善しています。また、客単価、仕入単価ともに上昇しています。

来期の業況判断D.I.は4.8と2.4ポイントの改善を予想しています。

経営上の問題点は「材料等仕入単価の上昇」14.7%、「消費者ニーズの変化への対応」14.1%、「需要の停滞」12.6%となっています。

■業種別の状況

【自動車整備】

業況判断D.I.は、△6.3と前期比横ばいですが、来期は0.0と6.3ポイントの改善が見込まれています。

項目別では、売上高、資金繰り、採算ともに改善しています。また、客単価は上昇、仕入単価は低下しています。

経営上の問題点は、「材料等仕入単価の上昇」17.5%、「店舗施設の狭隘・老朽化」「従業員の確保難」がともに15.0%となっています。

【洗濯・理容】

業況判断D.I.は、0.0と前期比37.5ポイントの大幅改善となっています。来期も0.0と横ばいの見込みです。

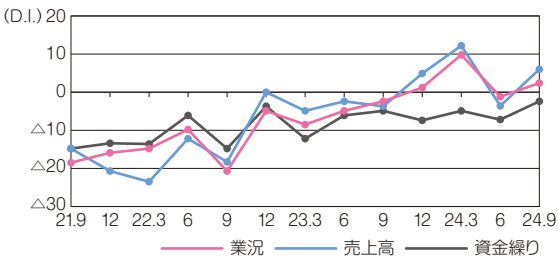
項目別では、売上高、資金繰り、採算ともに改善しています。また、客単価は上昇、仕入単価は小幅上昇しています。

経営上の問題点は、「消費者ニーズの変化への対応」が30.8%、「新規参入業者の進出」23.1%となっています。

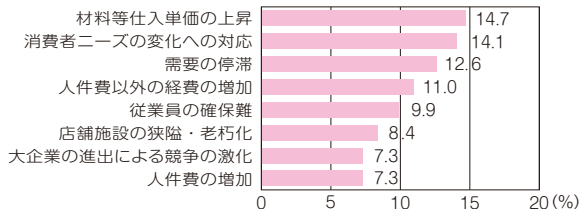
(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	△ 1.2	2.4	4.8	△ 10.5
売 上 高	△ 3.6	6.0	2.4	0.1
資 金 繰 り	△ 7.2	△ 2.4	△ 3.6	△ 9.7
採 算	△ 16.9	△ 4.8	△ 1.2	△ 19.6
客 単 価	4.8	12.0	9.6	16.3
仕 入 単 価	34.9	37.3	34.9	69.3
従 業 員 増 減	1.2	3.6	4.8	△ 2.7

■主要業況判断D.I.の推移



■経営上の問題点 (複数回答)



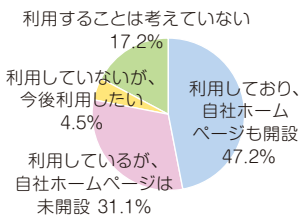
特別調査【中小企業におけるデジタル化とキャッシュレスへの対応について】

1. 情報収集・情報発信等の手段

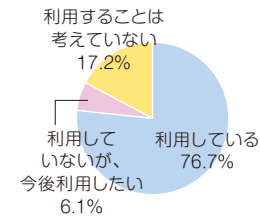
インターネットの利用については、「利用しており、ホームページも開設」が47.2%、「利用しているが、ホームページは未開設」が31.1%で、全体として78.3%の先がインターネットを利用しています。

また、電子メールについても「利用している」が76.7%であり、8割近い先がインターネットと電子メールを併用しています。

■インターネットの利用



■電子メールの利用

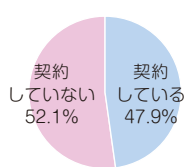


2. インターネットバンキング

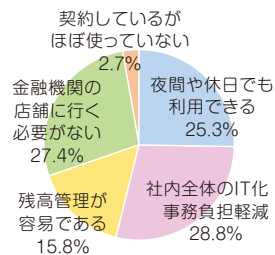
インターネットバンキングを「契約している」先は47.9%、「契約していない」先は52.1%でした。契約している主な理由は「社内全体のIT化・事務負担軽減」28.8%、「金融機関の店舗に行く必要がない」27.4%、「夜間や休日でも利用できる」25.3%となっています。

一方、契約していない主な理由では、「金融機関職員が訪問するから不要」37.1%、「利用する機会がない」36.5%となっています。

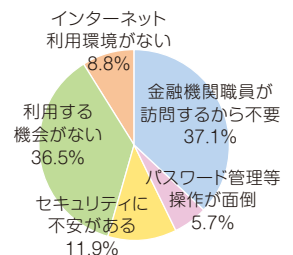
■インターネットバンキング



■契約している



■契約していない



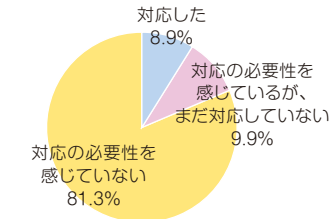
3. 新紙幣発行に伴う対応

新紙幣発行に伴う対応では、「対応した」先は全業種では8.9%でしたが小売業・サービス業では19.0%でした。一方、「対応の必要性を感じていない」先は全業種で81.3%、小売業・サービス業で68.6%でした。

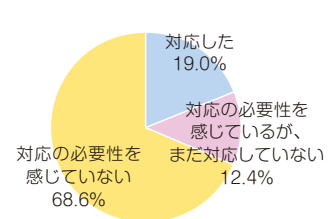
キャッシュレス支払手段については、「既に導入済みでさらに強化していない」先が全業種で22.8%でしたが、小売業・サービス業では40.3%でした。一方、「既に導入済みでさらに強化した」・「新たに導入した」を合わせても全業種で3.0%、小売業・サービス業4.2%と新紙幣発行に際し、対応した先は限定的でした。

新紙幣発行に伴う対応

■全業種

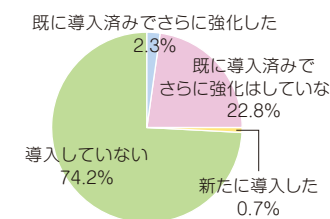


■小売業・サービス業

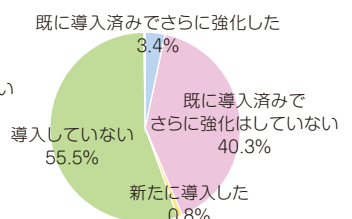


キャッシュレス支払手段

■全業種

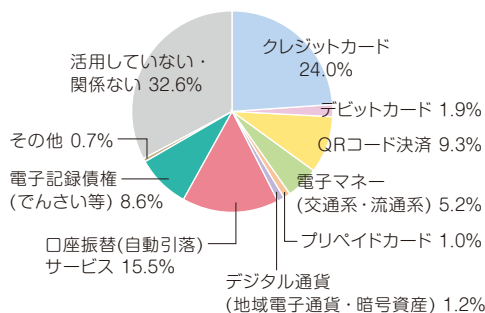


■小売業・サービス業



4. 活用しているキャッシュレス支払手段

活用しているキャッシュレス支払手段の主なものは、「クレジットカード」24.0%、「口座振替サービス」15.5%、QRコード決済9.3%、「電子記録債権」8.6%となっていますが、「活用していない・関係ない」も32.6%ありました。

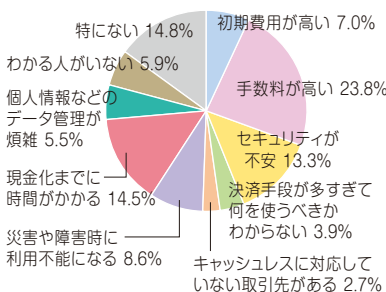


5. キャッシュレス支払手段に対する不満・導入しない理由

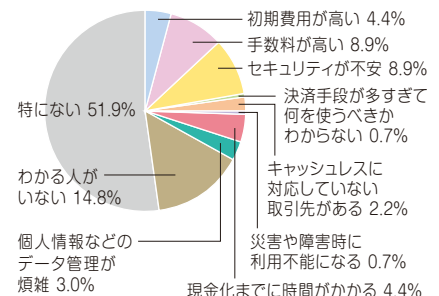
キャッシュレス支払手段を利用している先の不満としては、「手数料が高い」23.8%、「現金化までに時間がかかる」14.5%、「セキュリティが不安」13.3%ですが、「特にない」先も14.8%ありました。

一方、キャッシュレス支払手段を導入していない理由としては「特にない」51.9%、「わかる人がいない」14.8%であり、「手数料が高い」「セキュリティが不安」がそれぞれ8.9%でした。

■キャッシュレス支払手段を利用している先の不満



■キャッシュレス支払手段を利用していない先の導入しない理由



今回の調査について

【調査方法】

調査時期	2024年9月
調査内容	①今期の状況：前年の同時期（2023年7～9月期）と比較した今期（2024年7～9月期）の状況 ②来期の見通し：前年の同時期（2023年10～12月期）と比較した来期（2024年10～12月期）の状況
調査方法	アイオー信用金庫及び伊勢崎商工会議所の調査員による面談または聞き取り
対象企業	伊勢崎市及び佐波郡玉村町内の事業所

※毎回テーマを設け「特別調査」を実施しております。

【調査対象企業数・回答企業数】

	調査対象企業数	回答企業数	回答率
製造業	110	109	99.0%
卸売業	23	23	100%
小売業	88	87	98.8%
建設業・不動産業	63	63	100%
サービス業	84	83	98.8%
合計	368	365	99.1%

株式会社 互幸産業



当社は、創業以来コンテナの製造メーカーとして歩んでまいりました。お陰様を持ちまして、業界各社の皆様方に、多大なる評価をいただけるようになりました。

これも当社商品をご利用いただきましたユーザー各位様より温かいご支援のもと、ご意見・ご感想をいただき、環境への取り組みを考え、社員一同、品質、強度、価格に対しても日夜改善開発に努力を惜しまず前進した結果であります。

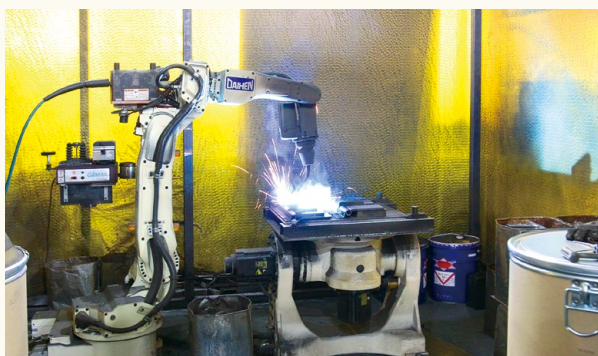


【沿革】

- 1994年 群馬県佐波郡東村東小保方（現在：伊勢崎市平井町）にて創業
空調水カバー製造にて事業開始、産業廃棄物輸送用コンテナ製造販売開始
- 1996年 産業廃棄物輸送用コンテナ修理開始、スチール分別ボックス製造開始
- 1998年 事業拡張のため新規工場取得
- 2000年 大型スクラップボックス製造開始
- 2007年 事業拡張のため、伊勢崎市に用地取得
- 2009年 スtockヤード、事務所完成
事務所を伊勢崎市平井町1354-1に移転

【当社のこだわり】

今日、社会問題化している廃棄物処理、輸送の利便性、安全性の向上等ユーザーの使用用途にあわせたオーダーメイドの当社製のコンテナの特性が生かされております。



会社概要

創 立 1994 (平成6年) 年12月1日
設 立 1996 (平成8年) 年 3月1日
代 表 者 代表取締役 貫井 信之
所 在 地 伊勢崎市平井町1354-1
T E L 0270-63-1166
資 本 金 2,100万円
従 業 員 数 30人
主要取引先 東群鋼材(株)、根岸鋼材(株)、山伸マテリアル(株)、(株)モテキ、(有)渡邊塗料
事業内容 産業廃棄物輸送用コンテナ製造・販売、産業廃棄物輸送用コンテナ修理、スチール分別ボックス製造・販売

また、社会のニーズに応え、ユーザー各位様に喜んでいただける商品を目指し、新しい分野の研究、開発に努力し、広く社会に貢献していきたいと思っております。

【環境への取り組み】

・リサイクルへの対応

環境への取り組みとしてリサイクル・適正処理の推進に取り組んでおります。

・生産における環境保全

生産活動における環境への負荷を低減し、地球温暖化の防止を行い環境保全に努めております。

【人材育成・キャリアサポート】

・資格取得推進制度

製造ラインにおける各種必要資格において、知識や技能の向上を踏まえ、当社製造ラインの熟練プロによる指導、アドバイスを経て、当社指定教習所にて資格取得を行っております。

・教育・研修制度

当社熟練プロによる指導、教育研修を行い、個々に内在している知識や技能を引き出し、さらに能力を向上させる教育を行っております。

また、各種セミナーへの参加を積極的に行っております。



中小企業経営者の
みなさまへ

国が準備したセーフティネット

安心の材料をご提供します。

小規模企業共済制度

●制度の特長

- 1 経営者のための**退職金制度**
- 2 掛金は**全額所得控除**
- 3 受取時も**税制メリット**

他にもこんな特徴があります。

- 月々の掛金は1,000円から
- 契約者貸し付けの利用が可能
- 共済金の受給権は差押禁止

経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

- 1 掛金の10倍の範囲内で
最高8,000万円まで貸付け
- 2 貸付条件は
無担保・無保証人
- 3 掛金は税法上**損金(法人)**または
必要経費(個人事業)に

共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00~17:00



令和5年9月から
**オンライン
手続き
スタート**

制度の詳細内容は2次元コード又はホームページからご確認ください。
ご要望の多い一部の手続きについて**オンライン手続き**が出来ます。

小規模企業共済

経営セーフティ共済

小規模共済

検索

経営セーフティ共済

検索



2023.9



Sustainable

Solution

Strategy

Support

Smile

5Sを掲げ、地域貢献するしんきんを目指します。

- Sustainable** 持続可能な＝いつまでも常に地元のみなさまとともに
Solution 解決＝地元のみなさまの悩み、不安など課題を解決
Strategy 戦略＝緻密な戦略を持って
Support 応援＝地元のみなさまの夢を応援する
Smile 笑顔＝あたたかいハートの笑顔で



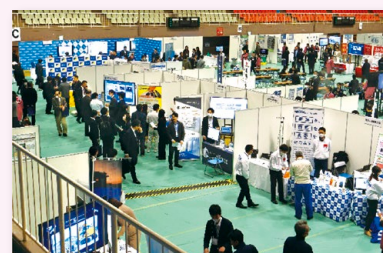
ケイエール



新現役マッチング交流会



新入社員研修会



DXフォーラム



アイオー信用金庫

